

令和8年3月期 第2四半期(中間期)決算短信[日本基準](連結)

令和7年11月6日

上場会社名 株式会社高田工業所

コード番号 1966 URL https://www.takada.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)高田 寿一郎

問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 高原 哲也 TEL 093-632-2631

半期報告書提出予定日 令和7年11月14日 配当支払開始予定日 -

決算補足説明資料作成の有無:有 決算説明会開催の有無:無

(百万円未満切捨て)

1. 令和8年3月期第2四半期(中間期)の連結業績(令和7年4月1日~令和7年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年中間期増減率)

上場取引所 東福

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
令和8年3月期中間期	25, 359	△9.9	254	△84.6	194	△88. 0	140	△87.1
令和7年3月期中間期	28, 132	0.8	1, 645	4. 1	1, 621	5. 6	1, 096	△2.0

(注) 包括利益 令和8年3月期中間期 226百万円 (△79.7%) 令和7年3月期中間期 1,114百万円 (△22.7%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
令和8年3月期中間期	19. 25	_
令和7年3月期中間期	173. 04	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	
	百万円	百万円	%	
令和8年3月期中間期	41, 799	20, 257	47. 8	
令和7年3月期	45, 156	20, 563	44. 9	

(参考) 自己資本 令和8年3月期中間期 19,974百万円 令和7年3月期 20,276百万円

2. 配当の状況

		年間配当金								
	第1四半期末	第1四半期末 第2四半期末 第3四半期末 期末								
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円銭					
令和7年3月期	_	0.00	_	70. 00	70. 00					
令和8年3月期	_	0.00								
令和8年3月期(予想)			_	70. 00	70.00					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無:無

3. 令和8年3月期の連結業績予想(令和7年4月1日~令和8年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	回	営業和	引益	経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭	
通期	56, 400	△2. 9	2, 240	△23.6	2, 060	△28. 4	1, 420	△38.5	193. 63	

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無:無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更:無 新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名)

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(中間期)

令和8年3月期中間期	7, 334, 350株	令和7年3月期	7, 334, 350株
令和8年3月期中間期	9, 005株	令和7年3月期	676株
令和8年3月期中間期	7, 323, 342株	令和7年3月期中間期	6, 334, 087株

- ※ 第2四半期(中間期)決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料2ページの「1. 当中間期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(百万円未満切捨て)

1. 令和8年3月期第2四半期(中間期)の個別業績(令和7年4月1日~令和7年9月30日)

(1) 個別経営成績(累計)

(%表示は、対前年同中間期増減率)

	2211101	אנוחו ויהוד ניםניא	1-0 #X T /						
	売上高	売上高		営業利益		経常利益		中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
令和8年3月期中間期	22, 046	△5. 4	295	△81.1	390	△77.0	311	△74. 2	
令和7年3月期中間期	23, 303	△2.5	1, 561	27. 4	1, 697	37. 3	1, 208	40. 4	

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円銭
令和8年3月期中間期	42. 54	-
令和7年3月期中間期	190. 73	_

(2) 個別財政状能

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
令和8年3月期中間期	36, 131	15, 860	43. 9
令和7年3月期	39, 713	16, 077	40. 5

(参考) 自己資本 令和8年3月期中間期

15,860百万円

令和7年3月期

16,077百万円

2. 令和8年3月期の個別業績予想(令和7年4月1日~令和8年3月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上	一	営業和	刂益	経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭	
通期	47, 000	△3. 4	1, 980	△27.5	2, 000	△26.9	1, 440	△35. 2	196. 35	

(注) 直近に公表されている業績予想(個別)からの修正の有無:無

※個別業績に関する工事種別毎の受注状況、完成工事高については、添付資料9ページの 「3. その他 受注、完成工事高の概況(個別)」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当中間期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	3
(1)中間連結貸借対照表	3
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	5
中間連結損益計算書	5
中間連結包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4)中間連結財務諸表に関する注記事項	9
継続企業の前提に関する注記	9
株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
3. その他	9

1. 当中間期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当社グループの関連するプラント業界は、原材料価格の高騰や人手不足に伴う人件費の上昇、現場や管理部門等におけるデジタル化への対応、さらには米国の関税措置など、さまざまな課題が継続しております。一方で、脱炭素社会の実現に向けた環境対応設備への投資や、半導体関連プラントの建設工事の増加など、設備投資の動きは引き続き堅調に推移しております。

このような環境の中、当社グループは4年目となる『第5次中期経営計画』の基本方針と実行策に基づき各施 策の具体化を進めるとともに、経営管理の仕組みを刷新していくための取り組みを推進してまいりました。

プラント事業においては、国内化学プラントの定期修理工事が例年に比べ少なくなる閑散期であることを踏まえ、主に建設工事を確保することで売上高の増加を図ってまいりました。その中で、国内プラントの大型建設工事を中心に対応してまいりましたが、外部環境の変化等により、一部の建設工事において予定工期が第3四半期以降にずれ込むこととなりました。

装置事業においては、光電融合および車載センサ分野における需要拡大に対応することを念頭に、顧客の多様なニーズに応えるべく新規市場の調査や顧客の声を獲得するための取り組みを推進し、事業拡大に向けた基盤整備を進めております。さらに、展示会への出展やパートナー企業との連携強化を通じて、装置事業の認知度向上と新規顧客の獲得を図り、持続的な成長に向けた取り組みを継続しております。

このような諸施策を推進し、受注拡大に努めてまいりましたが、当中間連結会計期間の売上面につきましては、化学プラント及び石油・天然ガスプラントの定期修理工事の閑散期による売上高の減少、電力設備及びエレクトロニクス関連設備の売上高の減少に伴い、連結売上高は253億5千9百万円(前年同期比9.9%減)となりました。

また、損益面につきましては、売上高の減少に伴い、連結営業利益は2億5千4百万円(前年同期比84.6%減)、連結経常利益は1億9千4百万円(前年同期比88.0%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は1億4千万円(前年同期比87.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の資産合計は、417億9千9百万円で前連結会計年度末より、33億5千7百万円減少いたしました。減少の主な要因は、受取手形、完成工事未収入金及び契約資産等が28億8千6百万円、現金及び預金が5億1千5百万円減少したこと等によるものです。

負債合計は、215億4千2百万円で前連結会計年度末より、30億5千万円減少いたしました。減少の主な要因は、支払手形・工事未払金等が22億円、短期借入金が7億円減少したこと等によるものです。

純資産合計は、202億5千7百万円で前連結会計年度末より、3億6百万円減少いたしました。減少の主な要因は、利益剰余金が3億7千2百万円減少したこと等によるものです。

②キャッシュ・フローの状況に関する分析

当中間連結会計期間における連結ベースの現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末の49億2千6百万円に比べ12億2千9百万円減少し、36億9千7百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金収支は、11億5百万円の収入(前年同期18億4百万円の支出)となりました。 これは主に、売上債権の増減額29億4千3百万円の収入と、仕入債務の増減額22億2千万円の支出による ものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金収支は、12億4千4百万円の支出(前年同期19億1千万円の支出)となりました。 これは主に、定期預金の預入による支出7億6千3百万円、有形及び無形固定資産の取得による支出5億5千7百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金収支は、11億6千9百万円の支出(前年同期37億6百万円の収入)となりました。 これは主に、配当金の支払額5億1千1百万円、短期借入金の純増減額7億円の支出によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

令和8年3月期の通期業績予想につきましては、令和7年5月13日付の「令和7年3月期決算短信」で公表いたしました連結業績予想から修正しておりません。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1)中間連結貸借対照表

	前連結会計年度 (令和7年3月31日)	当中間連結会計期間 (令和7年9月30日)
流動資産		
現金及び預金	5, 186, 250	4, 670, 325
受取手形、完成工事未収入金及び契約資産等	24, 680, 142	21, 793, 633
未成工事支出金	482, 609	467, 248
その他の棚卸資産	178, 342	218, 696
未収消費税等	300, 638	45, 653
その他	273, 369	296, 729
流動資産合計	31, 101, 353	27, 492, 284
固定資産	, ,	, ,
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4, 964, 223	4, 905, 172
機械、運搬具及び工具器具備品(純額)	690, 320	711, 840
十地	5, 087, 693	5, 092, 099
	55, 147	59, 516
その他(純額)	376, 658	405, 993
有形固定資産合計	11, 174, 042	11, 174, 622
無形固定資産	631, 995	903, 863
投資その他の資産	001, 000	000,000
投資有価証券	410, 662	431, 40
長期預金	3, 781	3, 87
退職給付に係る資産	402, 633	408, 07
繰延税金資産	1, 040, 020	1, 027, 41
その他	392, 040	357, 97
投資その他の資産合計	2, 249, 138	2, 228, 74
固定資産合計	14, 055, 176	14, 307, 23
資産合計	45, 156, 530	41, 799, 51
- 異生ロリー	10, 100, 000	11, 133, 31
流動負債		
支払手形・工事未払金等	9, 481, 905	7, 281, 169
短期借入金	6, 500, 000	5, 800, 000
1年内返済予定の長期借入金	54, 114	78, 58
未払費用	690, 078	715, 533
未払法人税等	726, 569	160, 854
未払消費税等	23, 670	20, 650
契約負債	238, 141	358, 869
完成工事補償引当金	37, 360	35, 460
工事損失引当金	30, 270	86, 06
事業整理損失引当金	132, 000	103, 71
その他	553, 522	528, 910
流動負債合計	18, 467, 630	15, 169, 82
固定負債	10, 407, 030	13, 103, 02.
長期借入金	9 010 147	2 047 02
	2, 818, 147 484, 848	2, 947, 02 ⁴ 484, 848
退職給付に係る負債	2, 354, 185	2, 452, 218
と現れりに体の負債 その他	2, 354, 185 468, 040	488, 26
ての他 固定負債合計		
	6, 125, 221	6, 372, 353
負債合計	24, 592, 851	21, 542, 175

		(+1-2 + 114)		
	前連結会計年度 (令和7年3月31日)	当中間連結会計期間 (令和7年9月30日)		
純資産の部				
株主資本				
資本金	3, 723, 300	3, 723, 300		
資本剰余金	1, 333, 657	1, 334, 674		
利益剰余金	14, 021, 901	13, 649, 523		
自己株式	$\triangle 5$	\triangle 12, 516		
株主資本合計	19, 078, 853	18, 694, 982		
その他の包括利益累計額				
その他有価証券評価差額金	68, 327	79, 610		
土地再評価差額金	△331, 263	△331, 263		
為替換算調整勘定	550, 138	660, 485		
退職給付に係る調整累計額	910, 348	870, 334		
その他の包括利益累計額合計	1, 197, 551	1, 279, 167		
非支配株主持分	287, 273	283, 190		
純資産合計	20, 563, 678	20, 257, 339		
負債純資産合計	45, 156, 530	41, 799, 515		

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 (中間連結損益計算書)

		(単位:十円)
	前中間連結会計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和7年4月1日 至 令和7年9月30日)
完成工事高	28, 132, 207	25, 359, 666
完成工事原価	24, 580, 397	23, 023, 694
完成工事総利益	3, 551, 809	2, 335, 971
販売費及び一般管理費	1, 905, 881	2, 081, 782
営業利益	1, 645, 928	254, 189
営業外収益		
受取利息	41, 452	15, 879
受取配当金	9, 438	11,091
為替差益	393	10, 492
受取賃貸料	12, 896	143
その他	32, 959	13, 695
営業外収益合計	97, 140	51, 302
営業外費用		
支払利息	32, 310	66, 187
有価証券評価損	2, 816	_
売上債権売却損	10, 567	17, 041
シンジケートローン手数料	42,000	_
その他	34, 329	27, 489
営業外費用合計	122, 024	110, 718
経常利益	1, 621, 044	194, 773
特別利益		
固定資産売却益	1, 452	19, 885
特別利益合計	1, 452	19, 885
特別損失		
固定資産売却損	110	121
固定資産除却損	24, 993	7, 719
特別損失合計	25, 104	7, 841
税金等調整前中間純利益	1, 597, 393	206, 817
法人税、住民税及び事業税	518, 167	51, 656
法人税等調整額	10, 032	20, 797
法人税等合計	528, 199	72, 453
中間純利益	1, 069, 193	134, 364
非支配株主に帰属する中間純損失 (△)	△26, 882	△6, 615
親会社株主に帰属する中間純利益	1, 096, 075	140, 979

(中間連結包括利益計算書)

		(十四・111)
	前中間連結会計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和7年4月1日 至 令和7年9月30日)
中間純利益	1, 069, 193	134, 364
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△25, 000	11, 282
為替換算調整勘定	58, 758	120, 500
退職給付に係る調整額	11, 773	△40, 014
その他の包括利益合計	45, 531	91, 768
中間包括利益	1, 114, 725	226, 132
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	1, 116, 607	222, 595
非支配株主に係る中間包括利益	△1,882	3, 537

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

		(単位・1円)
	前中間連結会計期間 (自 令和6年4月1日	当中間連結会計期間 (自 令和7年4月1日
	至 令和6年9月30日)	至 令和7年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1, 597, 393	206, 817
減価償却費	323, 752	381, 236
退職給付に係る資産及び負債の増減額	73, 743	33, 591
完成工事補償引当金の増減額(△は減少)	△10, 193	△1,900
工事損失引当金の増減額(△は減少)	△67, 129	55, 797
事業整理損失引当金の増減額 (△は減少)	_	△34, 882
受取利息及び受取配当金	△50 , 890	△26, 970
支払利息	32, 310	66, 187
有価証券評価損益(△は益)	2, 816	△440
固定資産売却損益 (△は益)	△1, 342	△19, 763
固定資産除却損	24, 993	7, 719
シンジケートローン手数料	42,000	_
売上債権の増減額(△は増加)	$\triangle 1, 330, 561$	2, 943, 582
未成工事支出金の増減額(△は増加)	82, 793	15, 958
仕入債務の増減額(△は減少)	78, 643	$\triangle 2, 220, 955$
契約負債の増減額(△は減少)	\triangle 101, 471	119, 034
未払又は未収消費税等の増減額	$\triangle 2, 202, 985$	251, 965
その他	△74, 686	△29, 113
小計	△1, 580, 814	1, 747, 865
利息及び配当金の受取額	51, 224	30, 800
利息の支払額	$\triangle 31,794$	△66, 065
法人税等の支払額	△242, 649	△607, 064
営業活動によるキャッシュ・フロー	△1, 804, 032	1, 105, 536
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△55, 546	△763, 097
定期預金の払戻による収入	48, 085	55, 848
有価証券の償還による収入	20,000	_
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1, 906, 258	△557, 993
有形固定資産の除却による支出	△20, 660	△2,070
有形及び無形固定資産の売却による収入	7, 682	25, 720
投資有価証券の取得による支出	△4, 187	$\triangle 4,775$
出資金の回収による収入	_	11,000
貸付けによる支出	△1, 058	△10, 876
貸付金の回収による収入	1,010	1,790
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1, 910, 933	△1, 244, 454

		(単位:十円)
	前中間連結会計期間 (自 令和6年4月1日 至 令和6年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 令和7年4月1日 至 令和7年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	2,000,000	△700,000
長期借入れによる収入	2, 166, 000	200, 000
長期借入金の返済による支出	△38, 648	△46, 650
自己株式の取得による支出	_	△38, 197
リース債務の返済による支出	△56, 165	$\triangle 65,452$
シンジケートローン手数料の支払額	$\triangle 42,000$	_
配当金の支払額	△314, 739	△511, 153
非支配株主への配当金の支払額	△7, 740	△7, 620
財務活動によるキャッシュ・フロー	3, 706, 706	$\triangle 1, 169, 074$
現金及び現金同等物に係る換算差額	11, 875	78, 884
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3, 615	△1, 229, 108
現金及び現金同等物の期首残高	4, 002, 071	4, 926, 682
現金及び現金同等物の中間期末残高	4, 005, 687	3, 697, 574

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

3. その他

受注、完成工事高の概況 (個別)

①受注状況

(単位:百万円未満切捨て)

	前第2四半期	(中間期)	当第2四半期	(中間期)		
	累計期	間	累計其	閉間	比較増減	
工事種別	自令和6年	4月 1日	自令和7年	4月 1日	12 取 增 /成	増減率
	至令和6年	9月30日	至令和7年	9月30日		
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	
		%		%		%
製鉄プラント	10, 881	43. 2	16, 575	51, 6	5, 694	52. 3
化学プラント	11, 349	45. 1	10, 482	32. 6	△867	△7. 6
石油・天然ガスプラント	402	1.6	1, 527	4.8	1, 125	279.8
電 力 設 備	753	3.0	134	0.4	△618	△82. 1
エレクトロニクス関連設備・装置	998	4. 0	1,824	5. 7	826	82.8
社会インフラ設備	181	0.7	599	1.9	417	229. 7
そ の 他	604	2. 4	958	3.0	354	58. 6
合 計	25, 170	100.0	32, 103	100.0	6, 932	27. 5
建 設	12, 499	49. 7	21, 614	67. 3	9, 114	72. 9
保全	12, 671	50.3	10, 489	32. 7	△2, 181	△17. 2

②完成工事高 (単位:百万円未満切捨て)

	前第2四半期	(中間期)	当第2四半期	(中間期)		
	累計期	間	累計其	閉間	比較増減	増減率
工事種別	自令和6年	4月 1日	自令和7年	4月 1日	比蚁垣侧	
	至令和6年	9月30日	至令和7年	9月30日		
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	
		%		%		%
製鉄プラント	6, 150	26. 4	8, 197	37. 2	2, 047	33. 3
化学プラント	10, 811	46. 4	9, 433	42.8	△1, 378	△12.7
石油・天然ガスプラント	1,859	8.0	789	3.6	△1,069	△57.5
電 力 設 備	802	3. 4	158	0.7	△643	△80.2
エレクトロニクス関連設備・装置	2, 791	12.0	2, 321	10.5	△469	△16.8
社会インフラ設備	208	0.9	183	0.8	△25	△12.2
そ の 他	679	2. 9	963	4. 4	283	41.7
合 計	23, 303	100.0	22, 046	100.0	△1, 256	△5.4
建 設	10, 175	43. 7	10, 819	49. 1	644	6.3
保全	13, 127	56. 3	11, 227	50. 9	△1,900	△14. 5